

指定廃棄物最終処分場問題に関する公開質問 回答結果集計表

対象者：全ての栃木県選出国會議員及び栃木県議會議員 計60名

回答数18 回収率30%

1. 指定廃棄物最終処分場問題で、国は2014年7月に塩谷町の国有地を詳細調査候補地に選定しました。その後、候補地が冠水するなど、そもそもの環境省が示した選定基準を満たしていないことが判明しました。今現在あなたは国の選定を支持しますか。

(1) 支持する	0 人	0.0%
(2) どちらかと言えば支持する	0 人	0.0%
(3) どちらかと言えば支持しない	1 人	5.9%
(4) 支持しない	11 人	64.7%
(5) どちらとも言えない・無回答	5 人	29.4%

2. 本県など5県内で指定廃棄物进行处理するという国が示した放射性物質汚染対処特措法の基本方針をどのように考えますか。

(1) 賛成	0 人	0.0%
(2) どちらかと言えば賛成	0 人	0.0%
(3) どちらかと言えば反対	0 人	0.0%
(4) 反対	12 人	70.6%
(5) どちらとも言えない・無回答	5 人	29.4%

3. 詳細調査候補地としての塩谷町の適正についてどのようにお考えですか。

(1) 賛成	0 人	0.0%
(2) どちらかと言えば賛成	0 人	0.0%
(3) どちらかと言えば反対	0 人	0.0%
(4) 反対	10 人	58.8%
(5) どちらとも言えない・無回答	7 人	41.2%

4. 指定廃棄物最終処分場建設問題について、栃木県内に1箇所焼却炉付きの処分場を建設するというを栃木県民が理解していると思いますか。

(1) そう思う	0 人	0.0%
(2) どちらかと言えばそう思う	1 人	5.9%
(3) どちらかと言えばそう思わない	0 人	0.0%
(4) そう思わない	12 人	70.6%
(5) どちらとも言えない・無回答	4 人	23.5%

5. 栃木県指定廃棄物等処理促進市町村長会議は県民の合意の上に成り立った、民意が反映された開かれた会議であったと思いますか。

(1) そう思う	0 人	0.0%
(2) どちらかと言えばそう思う	1 人	5.9%
(3) どちらかと言えばそう思わない	2 人	11.8%
(4) そう思わない	8 人	47.1%
(5) どちらとも言えない・無回答	6 人	35.3%

6. あなたは放射性物質汚染対処特措法を含む指定廃棄物最終処分場問題を理解していますか。

(1) 理解している	9 人	52.9%
(2) どちらかと言えば理解している	8 人	47.1%
(3) どちらかと言えば理解していない	0 人	0.0%
(4) 理解していない	0 人	0.0%
(5) どちらとも言えない・無回答	0 人	0.0%